

会 議 録

第 2 0 回定例会

開会 平成 2 8 年 2 月 1 2 日

教育委員会会議録

1 開 会 平成28年2月12日（金）午後2時

2 閉 会 平成28年2月12日（金）午後2時37分

3 出席委員

委員長	松重 和美
委員	西 泰宏
委員	坂口 裕昭
委員	三牧 千鶴子
委員（教育長）	佐野 義行

4 出席者

教 育 次 長	清水 敏彦
教 育 次 長	栗洲 敬司
教 職 員 課 長	草野 純一
体育学校安全課副課長	多田 恵子
教育文化政策課長	加藤 弘道
教育総務課長	勢井 研
教育総務課副課長	檜本 晃一

[開 会]

委員長 定例会を開会する旨を告げる。

[会議録の承認]

委員長 配付されている会議録を承認して差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

委員長 会議録を承認する旨を告げる。

[議 事]

委員長 協議事項1、報告事項1及び報告事項2を非公開として差し支えないかを各委員に諮る。

各委員 異議なし。

委員長 そのように取り計らうこととし、議事に入ることを告げる。

《議案第59号 文化財の指定の諮問について》

委員長 説明を求める。

教育文化政策課長 内容等を説明する。

〈質 疑〉

三牧委員：この神輿は海に入るのか。

教育文化政策課長：日和佐や宍喰には海に入る神輿があるが、ここは入らない。

委員長：高校生も参加するということだが、若い人が減って、参加者が少なくなっているため、文化財に指定することで保存していこうということなのか。

教育文化政策課長：橘の人口は最盛期から3分の1くらいに減っている。高校生の参加は当たり前で、橘以外の高校生も熱心に参加している。地元にも熱意があり、県指定すればさらに活気も出てくる。

委員長：県指定になれば、予算も付くのか。

教育文化政策課長：有形であれば修繕に県・市町村の補助があるが、無形の場合には補助はない。

委員長：衣装やだんじりにも費用がかかるのではないかと。

教育文化政策課長：無形に補助するかどうかについては、これまでに指定してきたと

ころも含めて検討する必要があるので、時間をいただきたい。

委員長 議案第59号を原案どおり決定してよいかを諮る。
各委員 異議なし。
委員長 議案第59号を原案どおり決定する旨を告げる。

《報告事項3 県指定文化財の指定解除について》

委員長 報告を求める。
教育文化政策課長 内容等を報告する。

〈質 疑〉

三牧委員：この技術を継承している人はいないのか。きちんと受け継いでいるかどうかは分からないが、この方に教えてもらったという人に会ったことがある。
教育文化政策課長：そういう方がいれば、改めて調査したい。遺族に聞いた限りでは、この方以外にいないとのことだったが、継承されていれば改めて指定する。

[非公開]

《協議事項1 平成27年度2月補正予算案について》

《報告事項1 へき地学校の級別指定について》

《報告事項2 阿波西高校野球部活動中の事故に係る裁判について》

[閉 会]

委員長 本日の議事が全て終了したので閉会する旨を告げる。

閉 会 午後2時37分